

納本

14. 21-251



1200501156742

21

251

昭和
四年度

業務功程報告書

内務省
58-7
正本

島根縣種畜場



始



第三章

圃場

- 五、種卵拂下調
- 六、種鶏、種雛、種卵ノ購入
- 第一 飼料作物ノ種類及利用法
- 第二 作物種類別栽培面積及收穫量
- 第三 耕作狀況
- 第四 飼料ノ貯藏
- 一、乾草
- 二、埋草

第四章

試驗

- 第一項 畜牛肥育試驗
- 第一 試驗ノ目的
- 第二 試驗供用牛
- 第三 試驗供用飼料
- 一、飼料可消化成分
- 第四 飼養管理
- 一、飼養法
- 二、管理法
- 第五 第一回肥育試驗

第六

第二回肥育試驗

- 一、試驗供用牛
- 二、試驗期
- 三、飼料配合
 - イ、第一期飼料表
 - ロ、第二期飼料表
 - ハ、第三期飼料表
- 四、飼料採食量
- 五、生體量ノ増減
- 六、飼料費及澱粉價
- 七、肥育成績
- 一、試驗供用牛
- 二、試驗期
- 三、飼料配合
 - イ、第一期飼料表
 - ロ、第二期飼料表
 - ハ、第三期飼料表
- 四、飼料採食量
- イ、第二期飼料採食量
- ロ、第三號飼料採食量
- 五、生體量ノ増減

三四
三五
三五
三六
三七
三八
三八
三八
三八
三八
三九
三九
三九
四〇
四〇
四〇

四〇
四〇
四一
四一
四一
四二
四二
四三
四三
四四
四四
四五
四五
四五
四六
四六
四六
四七
四七
四八
四九

イ、第二號生體量ノ増減	四九
ロ、第三號生體量ノ増減	五〇
ハ、第四號生體量ノ増減	五一
六、飼料費及澱粉價	五二
イ、第二號飼料費及澱粉價	五二
ロ、第三號飼料費及澱粉價	五三
ハ、第四號飼料費及澱粉價	五三
七、肥育成績	五三
イ、第二號肥育成績表	五三
ロ、第三號肥育成績表	五四
ハ、第四號肥育成績表	五四
八、屠殺解体	五五
第七 第三回肥育試験	五五
一、試験供用牛	五五
二、試験期	五五
三、飼料配合	五六
イ、第一期飼料表	五六
ロ、第二期飼料表	五六
ハ、第三期飼料表	五六
四、第五號飼育採食量	五七
五、第六號飼育採食量	五七
五、生體量ノ増減	五八

イ、第五號生體量ノ増減	五八
ロ、第六號生體量ノ増減	五九
六、第五號飼料費及澱粉價	六〇
六、第六號飼料費及澱粉價	六一
七、肥育成績	六一
イ、第五號肥育成績表	六一
ロ、第六號肥育成績表	六一
第八 收支計算	六一
第二項 豚肉加工試験	六二
第一 試験供用豚	六二
第二 加工作業	六二
一、屠殺解体	六二
イ、屠殺準備	六三
ロ、屠殺	六三
ハ、燻	六三
ニ、豚体解体成績	六三
三、放	六三
四、截切法	六三
五、鹽漬	六四
六、浸漬	六四
七、温浴及乾燥	六五

第三項	八、燻煙	六五
第一	產卵能力檢定	六六
第二	檢定期間	六六
第三	檢定鶏	六六
第四	檢定鶏ノ体量調査	六七
第五	飼養管理	六七
第六	産卵能力檢定成績	六七
	一、一組産卵成績	六七
	二、月別産卵成績	六八
	三、種類別一組産卵比較	六九
	四、種類別一羽産卵比較	六九
第四項	雛育成試験	七〇
第一	試驗	七〇
第二	育雛管理	七一
	一、飼料配合及給與法	七一
	二、管理ノ概況	七一
第三	雛發育成績	七二
	一、雛發育表	七二
第四	斃死數及斃死率	七三

昭和四年度業務功程報告書 (第二十二回)

第一章 總說

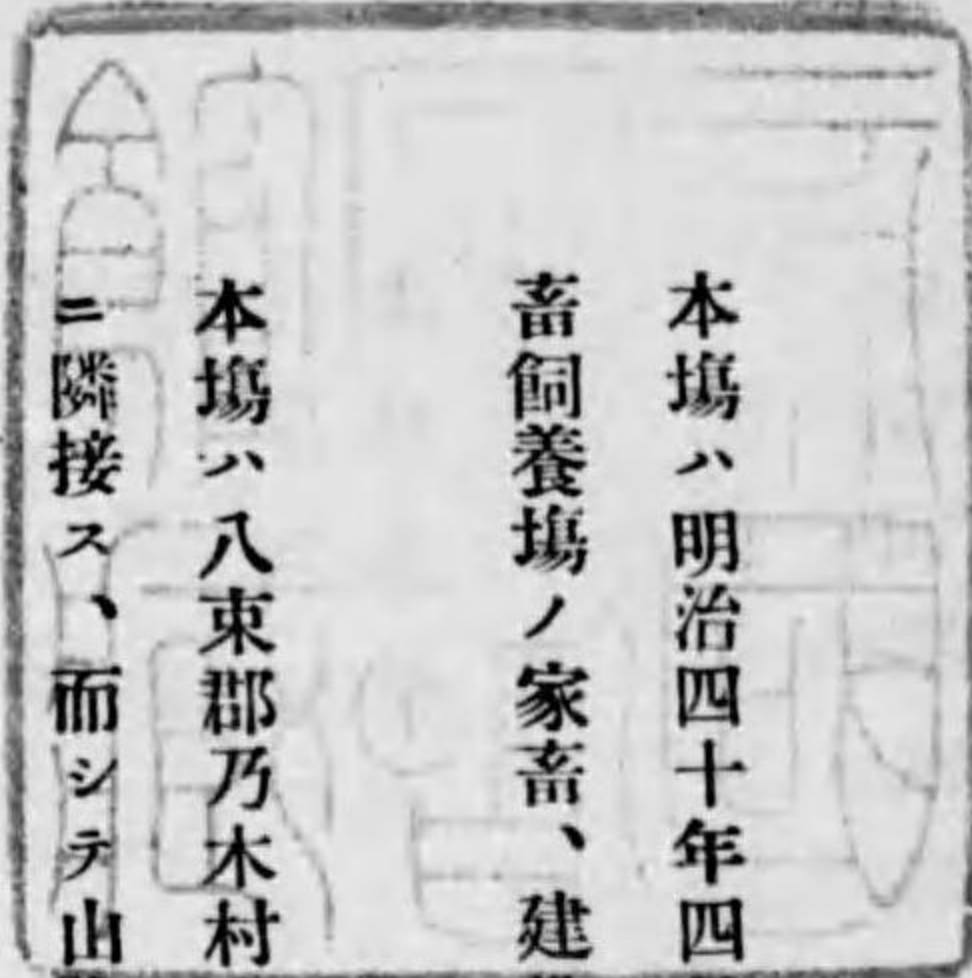
第一項 沿革及位置

一、沿革

本場ハ明治四十年四月ノ創立ニシテ元縣立農事試驗場ノ土地建物ノ引繼ヲ受ケ、元畜産巡回教師附屬種畜飼養場ノ家畜、建造物並ニ縣立農林學校ノ鶏舎ヲ移轉シテ事業ヲ開始セリ。

二、位置

本場ハ八東郡乃木村大字福富ニ在リ、縣廳ヲ距ル約一里松江市ノ南西宍道湖ニ近ク、縣立松江農林學校ニ隣接ス、而シテ山陰線松江驛及湯町驛ノ中間ニ位ス。



第二項 事業

第一、主管事業

種牛	蕃殖	育成	配付	種
種馬	同	同	同	同
種豚	同	同	同	同
種禽	同	同	同	同
牧草栽培	種子配付		種禽種卵配布	
講習講話				
畜產技術傳習生養成				

第二、試驗事業

家畜飼養試驗
 肉牛肥養試驗
 乳牛ニ關スル試驗
 豚肥養試驗
 家禽飼養試驗
 飼料ノ經濟的試驗
 特異飼料試驗
 家畜蕃殖試驗

家畜ノ改良上種類適否ノ試驗

交叉蕃殖試驗

牧草試驗

播種收穫試驗

牧、野草貯藏試驗

種類ノ適否試驗

乳肉加工試驗

牛酪製造試驗

煉乳製造試驗

燻腿其他試驗

第三項 用地

一、用地面積

內

四町七反二十七步參合

譯

建築敷地

壹反五畝拾參步五合

牧草及蔬菜地

壹町八反四畝參步

周圍井手敷地

壹反四畝九步

家畜家禽運動場

參反參畝拾壹步(內借入地二畝步)

農林學校運動場

六反步

全桑園

七反九畝拾四步七合(內借入地參反壹畝拾四步七合)

通路其他

八反四畝六步壹合

本年度ニ於テ實シタル業務ノ概要左ノ如シ。

- 一、候補種牡牛購入
 - 改良和種候補種牡牛トシテ、本縣内生産優良牡牝二十六頭ヲ購入セリ。
 - 候補種牡牛ノ育成貸與
- 改良和種種牡牛二十七頭及ホルスタイン種種牡牛一頭ヲ育成シテ、縣下島郡畜産組合ヘ貸付セリ。
- 一、乳用牛
 - 乳用種タルホルスタイン種ノ蕃殖ヲ圖ルト共ニ、其ノ餘勢ヲ以テ民間ノ牝牛ニ種付セリ。
 - 一、貸與種牡牛ノ無償下附
 - 貸與種牡牛中期限満了シ、其ノ成績佳良ニシテ、借受畜産組合ヘ無償下附セルモノ二十七頭ナリトス
 - 一、廢用及斃死
- 貸與種牡牛中廢用拂下セルモノ一頭、斃死セルモノ一頭アリ

第一 畜牛異動表

一、本場繋養畜牛異動表

種	類	前年度末現在	購入	生産	返納	計	貸與	肥育牛編入	拂下	斃死	本年度末現在
ホルスタイン種	改良和種	七	一	一	一	七	一	一	一	一	五
計		一八	二六	一	一	四六	二七	二	二	一	一六
		二五	二六			五三	二八				二一

二、貸與種牡牛異動表

種	類	前年度末現在	本年度貸付	計	無償下付	返	納	斃	死	本年度末現在
ホルスタイン種		三	一	四						四

改良和種	九六	二七	一二三	二七	一	一	一	九四
計	九九	二八	一二七	二七				九八

第二 本場繋養畜牛現在表

種	類	名	號	性	毛色	生年月日	血統	体高	産地
ホルスタイン種		クリエー、マツキンレー、オームスビー		牡	黒白斑	大正一一、八、一五	父バプスト、クリエー、サ、母ツキニレー	一五〇、〇	北海道極東煉乳會社 輕川牧場
		(登録第參四八壹號)		牝	白黒斑	全一一、九、六	父ユ、エ、オームスビー	一四〇、〇	同
		メクシルド、ユ、ケ、エ、オームスビー		同	同	全一四、六、一七	母第セオレゴン、ノクシルド	一三〇、〇	同
		(登録第七〇〇壹號)		同	同	全一四、六、一七	父バプスト、クリエー、サ	一三〇、〇	同
		ゲールチエ、ホリンゲン、クリエーター		同	同	全一四、三、一八	母第セオレゴン	一三〇、〇	同
		(登録七〇〇參號)		同	同	全一四、三、一八	父クリエー、マツキンレー	一三〇、〇	同
		ゲールチエ、ホリンゲン、オームスビー		同	同	全一四、三、一六	母クリエー、マツキンレー	一三〇、〇	同
		第三クリエーター、メーシ、オームスビー		同	同	全一四、三、一六	父オームスビー、マツキンレー	一三〇、〇	同
改良和種		第二 竹林		牡	黒	全三、一〇、一	母第セオレゴン	一三〇、〇	仁多郡島上村
		比 山		同	同	全四、二、四	母第セオレゴン	一三〇、〇	能義郡比田村
		赤 日		同	同	全四、一、九	母第セオレゴン	一三〇、〇	能義郡比田村
		森 井		同	同	全四、四、二	母第セオレゴン	一三〇、〇	仁多郡阿井村
		隆 井		同	同	全四、二、二〇	母第セオレゴン	一三〇、〇	同
		玉 森		同	同	全三、一、二〇	母第セオレゴン	一三〇、〇	八東郡玉湯村
		第七 佐山		同	同	全四、五、三	母第セオレゴン	一三〇、〇	能義郡山佐村

測定部位	月齢	改良和種													
		全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
生後九ヶ月	生後十ヶ月	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
生後十一ヶ月	生後十二ヶ月	瑞島	森田	第二	布	第二	都	第四	万	玉	第二	第二	第二	高	新
生後十三ヶ月	生後十四ヶ月	竹	藤	中	川	田	川	田	川	秀	岩	山	山	旭	山
生後十五ヶ月	生後十六ヶ月	九	二	一	二	三	一	七	三	六	三	一	七	三	六
生後十七ヶ月	生後十八ヶ月	四	四	二	四	五	六	三	七	八	一	三	六	四	二
		全	本年	中	種	付	チ	行	ハ	ス					
				貸	與	後	日	淺	キ	ニ	依	リ	分		
				全	貸	與	後	日	淺	キ	ニ	依	リ	分	
				全	貸	與	後	日	淺	キ	ニ	依	リ	分	

第八、改良和種候補種牡牛發育表

(單位尺)

測定部位	月齢	改良和種													
		全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
生後九ヶ月	生後十ヶ月	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全
生後十一ヶ月	生後十二ヶ月	玉	第一	平	第五	東	第四	第五	朝	母	錦	錦	第七	福	多
生後十三ヶ月	生後十四ヶ月	仙	山	田	本	山	本	川	日	長	平	莊	岩	根	壽
生後十五ヶ月	生後十六ヶ月	二	二	一	一	四	三	三	七	三	三	四	六	六	二
生後十七ヶ月	生後十八ヶ月	二	六	〇	五	三	一	六	五	七	二	三	六	一	一
		全	本年	中	種	付	チ	行	ハ	ス					
				貸	與	後	日	淺	キ	ニ	依	リ	分		
				全	貸	與	後	日	淺	キ	ニ	依	リ	分	
				全	貸	與	後	日	淺	キ	ニ	依	リ	分	

體坐腰腰胸胸肩管胸體尻中前尾十體供	骨角推前	幅	幅	幅	深	幅	幅	圍	圍	長	長	長	長	高	高	高	數
六、七、七〇〇	一、七、七	一、一、五	一、一、五	一、一、五	一、一、七	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	三、七、七	三、七、七	三、七、七	二
七、三、四〇〇	一、二、六	一、一、五	一、一、五	一、一、五	一、一、七	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	三、七、八	三、七、八	三、七、八	四
七、八、六七〇	一、三、二	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、九	一、一、四	一、一、四	一、一、四	一、一、四	一、一、四	一、一、四	一、一、四	一、一、四	三、九、〇	三、九、〇	三、九、〇	九
八、四、六二〇	一、三、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、〇	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	三、八、五	三、八、五	三、八、五	一〇
八、四、七五〇	一、三、二	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、〇	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	三、九、四	三、九、四	三、九、四	一四
九、〇、八八五	一、三、三	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、〇	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	三、九、四	三、九、四	三、九、四	一〇
九、三、六五〇	一、三、五	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、〇	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	三、九、六	三、九、六	三、九、六	一一
一〇、四、六〇〇	一、三、七	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、〇	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	四、〇、六	四、〇、六	四、〇、六	七
一〇、七、六三〇	一、四、一	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、〇	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	四、〇、六	四、〇、六	四、〇、六	八
一一、三、七五〇	一、四、五	一、一、三	一、一、三	一、一、三	一、一、〇	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	一、一、二	四、〇、八	四、〇、八	四、〇、八	一〇

第九 泌乳成績表

ホルスタイン、フリーシヤン種牝牛クリエーター、メーシ、シユエエル號 昭和四年三月二十一日 第三産分娩

月次	泌乳量	泌乳日數	平均泌乳量	一日最高泌乳量
六月	一、八、九〇、〇	三〇	三、〇	七、三、五
五月	三、三、二、五	三〇	三、〇	七、三、五
四月	三、三、七、五	三〇	三、〇	七、三、五

七	八	九	十
月	月	月	月
一、五、三、四、〇	一、二、六、四、八	一、四、五、三、八	一、〇、八、六、五
三、三、七、五	三、三、〇	三、三、〇	三、三、〇
三、三、七、五	三、三、〇	三、三、〇	三、三、〇
四、九、四、八	四、〇、八、〇	四、八、四、三	四、三、四、六
五、七、五	五、三、五	五、三、五	五、三、五
五、七、五	五、三、五	五、三、五	五、三、五

借考十月二十五日疾病ニ罹リ斃死ス。

第一〇 飼養管理

一、飼養法

飼料ハ「ケルネル」氏飼料標準ニ基キ年齢、体重、個体等ヲ參酌シテ給與ス。飼料ノ給與時刻ハ季節ニ依リテ多少ノ差異アルモ朝飼午前六時半、晝飼午前十一時、夕飼午後五時、夜飼午後九時ノ四回ニ分チテ給與ス。

飼料表 (單位斤)

(イ) 改良和種候補種牝牛冬期飼料表

種別	大	小	米	糠	大豆粕	切藁	野乾草	食鹽
六ヶ月以上十二ヶ月以下	一、〇	二、三	〇、三	一、一	一、五	三、八	〇、一〇	〇、一〇
十二ヶ月以上十八ヶ月以下	一、〇	二、三	〇、三	一、一	一、五	三、八	〇、一〇	〇、一〇

(ロ) 改良和種候補種牝牛夏季飼料表

種別	大	小	米	糠	大豆粕	切藁	生草	食鹽
六ヶ月以上十二ヶ月以下	〇、五	二、二	〇、三	〇、六	〇、九	一、一	〇、三	〇、一〇
十二ヶ月以上十八ヶ月以下	一、〇	二、二	〇、三	〇、六	〇、九	一、一	〇、三	〇、一〇

(ハ) 乳用種冬期飼料表

種別	乾牧草	埋草	碎大麥	小麥	小麥	大豆粕	玉蜀黍	食鹽
六ヶ月以下牝牛	二、二		一、〇	〇、五	〇、六			〇、〇
六ヶ月以上十二ヶ月	三、八		一、〇	一、七	〇、九			〇、〇
十二ヶ月以上牝牛	三、八		一、〇	一、七	〇、九			〇、〇
種牝牛	九、〇		二、〇	二、〇	二、三			〇、〇
牝牛	四、五		二、〇	二、〇	二、三			〇、〇

(二) 乳用種夏季飼料表ノ一

種別	生牧草	碎大豆	小麥	大豆粕	食鹽
六ヶ月以下牝牛	六、〇	〇、四〇		〇、八二	〇、〇
十二ヶ月以上十八ヶ月	一、五、〇	一、九〇		一、一〇	〇、〇
種牝牛	三、〇、〇	一、五〇		一、九〇	〇、〇
牝牛	一、八、〇	二、〇〇		一、九〇	〇、〇

(ホ) 乳用種夏季飼料表ノ二

種別	乾牧草	生牧草	埋草	濃厚飼料給與量	濃厚飼料配合割合			
					碎大麥	小麥	大豆粕	玉蜀黍
泌乳牛冬季飼料	五、六			泌乳量三疋ニ付一疋	四五、〇	三〇、〇	一一、〇	一四、〇
泌乳牛夏季飼料	三〇、〇			泌乳量三疋ニ付一疋	四八、〇	四三、〇	九、〇	

二、管理法

- 一、牛舎ハ毎日掃除ヲ行ヒ汚染セル蓐草ヲ除去シ、且ツ乾燥セル蓐草ヲ補給シ空氣ノ流通及日光ノ射入ヲ圖リ清潔ナラシム。
- 一、牛舎及飼槽等、汚染ノ都度良ク洗滌シ毎月一回以上大清潔法ヲ行フ。

第二項 養 豚

- 一、畜牛ハ毎日叮嚀ニ梳拭シ、雨雲ノ日ヲ除キ午前ハ自由ニ運動セシメ午後ニ於テハ牽運動ヲ行フ。
- 一、削蹄ハ時々之ヲ行ヒ肢制及蹄型ヲ矯正ス。
- 一、搾乳ハ一日二回乃至三回トナスモ多乳ノ期間ハ四回ヲ搾乳ス。

本年度ニ於テ實施シタル業務ノ概要左ノ如シ。

一 種豚ノ蕃殖育成

本年度ニ於テ蕃殖育成セル豚ハ總テヨークシャー種ニシテ牝二三頭、牡二五頭合計四八頭ナリ。

一 種豚ノ拂下

本年度ニ於テ拂下タル種豚ハ總テヨークシャー種ニシテ種豚一八頭、雜豚七頭合計二五頭ナリ。

第一 種豚現在表

種別	名	號	性	毛色	生年	月	日	産地
ヨークシャー種	第二初		牝	白毛	大正	一四	六、二一	東京府北多摩郡立川養豚場
	白鳥		牝	白毛	全	一二	一、四	全
	かほ		牝	白毛	全	一二	九、二二	全
	第六は		牝	白毛	全	一四	八、二二	全
	第五は		牝	白毛	全	一三	八、二五	全
	第三と		牝	白毛	全	一四	三、一五	全
	目が		牝	白毛	昭和	三四	三、一七	農林省畜産試験場
	山が		牝	白毛	全	三三	三、二九	全
	すむ		牝	白毛	全	三三	五、二	立川養豚場
	むす		牝	白毛	全	三一	一、二	全
	らす		牝	白毛	大正	一五	三、一四	全
パークシャー種			牝	黒毛	全			全

ヨロシヤ種	仔	豚	牝	牝五頭	牝七頭	合計	一二頭
-------	---	---	---	-----	-----	----	-----

第二 地方別豚拂下表

市郡名	松	江	八	東	能	義	簸	川	飯	石	美	濃	鹿	足	合	計
拂下頭數	五	九	五	一	一	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二五

第三 飼養管理

一、飼養法

飼料ハ根菜類、生算、醬油粕、米糠、大豆粕等ヲ用ヒ、此等ヲ適當ニ配合シ水浸シ置キテ給與ス。

(イ) 飼料ノ給與

飼料ハ一日三回ニ分チテ給與ス。

(ロ) 飼料表

(單位斤)

區	冬 季		夏 季		醬油粕	糠	米	大豆粕	魚粉末	青	草根	葉
	仔	牝	仔	牝								
附	成	成	附	成	〇、七	〇、〇	〇、〇	〇、〇	〇、〇	〇、〇	〇、〇	〇、〇
豚	豚	豚	豚	豚	〇、〇	〇、〇	〇、〇	〇、〇	〇、〇	〇、〇	〇、〇	〇、〇

二、管理法

イ、豚ハ汚染ノ部分ヲ洗滌シ、糞束ヲ用セテ流拭ス。
 ロ、雨雪ノ日ヲ除クノ外ハナルベク舍外ニ出シ、運動場ニ於テ自由ニ運動セシム。
 ハ、夏期ニ於テハ成豚ハ水浴場ニ於テ水浴ヲ行フ。
 ニ、豚舍ハ毎日掃除ヲ行ヒ、汚染セル部分ヲ洗滌シ、舍内ヲ乾燥清潔ナラシム。
 ホ、蓐草ハ一般ニ冬期ニ於テノミ用フルモ妊豚、仔附豚及仔豚ニ對シテハ常ニ充分ニ補給シ、舍内ノ乾燥ヲ圖レリ。

第三項 家禽

本年度ニ於テ飼養セル種鶏ハ單冠白色レグホーン種、名古屋種、出雲コーチン種、横班ブリマスロツク種ノ四種ニシテ特殊家禽トシテ青銅色吐綬雞ヲ飼養セリ。
 種鶏ハ何レモ産卵能力ノ調査ヲ實施シ一方縣下當業者ヨリノ委託鶏ニ付産卵能力ノ檢定ヲ開始シ専ラ種ノ改良蕃殖ニ力メ、又雛ノ育成試験、種鶏、種卵ノ拂下ヲナセリ。

第一 種禽現在羽數 (昭和五年三月三十一日現在)

種 類	雄 鷄					雌 鷄					計	
	二	三	四	五	年	二	三	四	五	年		
單冠白色レグホーン種	二	三	三	二	年	六	二	二	二	年	二二	六
横班ブリマスロツク種	一	一	一	一	年	一	一	一	一	年	四	一
名古屋種	一	一	一	一	年	一	一	一	一	年	四	一
出雲コーチン種	一	一	一	一	年	一	一	一	一	年	四	一
青銅色吐綬雞種	二	三	三	二	年	六	二	二	二	年	二二	六
計	二六	三	三	二	年	二八	二	二	二	年	二二	二六

第二 種鶏ノ飼養管理

鶏舎ハ採光及換氣ニ留意シ、舍内ニハ常ニ切藁ヲ敷キ搔床トシ乾燥清潔ヲ圖ルトトモニ運動ヲ助長シ、又夏季ノ暑熱ヲ防グタメ運動場ニハボブラー或ハ桐樹ヲ栽植ス
 病菌及寄生虫ノ驅除豫防法トシテハ舍内及時架、産卵箱等ハ時々洗滌シクレオリン、クレシン、クレオソート油ノ類ヲ撒布シ、舍内ノ一隅ニハ砂浴場ヲ設ケ常ニ土砂ノ取替ヲナシ、運動場ハ耕起シ生石灰ヲ撒布ス。
 飼料ハ粉餌及粒餌ヲ併用シ、左記標準ニ依リ配合セルモノヲ鶏種時期等ヲ斟酌シテ給與セリ、又鶏ノ健康ヲ増進シ、或ハ寄生虫ノ驅除法トシテ強壯劑、ゴールドリーフ等ヲ飲水又ハ粉餌中ニ混入シテ給與セリ、種鶏ノ健康状態良好ナリ。

イ、夏季
 一、種鶏飼料配合例

種	類	(一) 粉 餌		單	價 (一 斤 當)	價	額
		配 合 率	一〇〇羽ニ對スル一日分				
種 類	計	穀 類	二五%	一、四〇〇	〇九二		一、二九
		玉蜀黍粉	二五%	一、四〇〇	〇九二		一、二九
		米 類	二〇%	一、一二〇	〇五三		〇五九
		大豆粉	一〇%	五、六〇〇	一七四		一六六
		魚粉	一七%	九、五二〇	二七四		二六六
		骨 粉	一〇%	五、六〇〇	三七九		六三九
配 合 率	一〇〇羽ニ對スル一日分						
單	價 (一 斤 當)						
價							
額							

ロ、冬季

種	類	(一) 粉 餌		單	價 (一 斤 當)	價	額
		配 合 率	一〇〇羽ニ對スル一日分				
種 類	計	穀 類	二五%	一、四〇〇	〇九二		一、二九
		玉蜀黍粉	二五%	一、四〇〇	〇九二		一、二九
		米 類	二〇%	一、一二〇	〇五三		〇七四
		大豆粉	一〇%	五、六〇〇	一七四		一六六
		魚粉	一七%	九、五二〇	二七四		二六六
		骨 粉	一〇%	五、六〇〇	三七九		六二二
配 合 率	一〇〇羽ニ對スル一日分						
單	價 (一 斤 當)						
價							
額							

備考

一、粉餌ハ一日一羽ニ對シ、約五十六瓦ヲ標準トシ白餵給餌器ニ入レ不斷給與トス。
 二、粒餌ハ一日一羽ニ對シ、五十六瓦ヲ標準トシ、小麥及玉蜀黍ハ一夜浸水シ、大麥ハ抽出シテ用ヒ三分ノ一ヲ朝三分ノ二ヲ

- 夕刻撒餌トス。
- 三、綠餌ハ細切シテ午前午後ノ二回ニ給與ス。
- 四、飲水ハ常ニ新鮮ナルモノヲ飲マシム。
- 五、貝殻、木炭末、砂土ハ別器ニ入レ置キ自由ニ攝取セシム。

二、育雛飼料配合例
(一) 粉 餌

種類	餌付ヨリ七日目迄	八日目ヨリ三十日目迄	三十一日目ヨリ六十日目迄	六十一日目ヨリ百日目迄	百一日目ヨリ百二十日目迄
小麥粉末	二五%	二〇%	二〇%	二〇%	二五%
穀	二五%	二〇%	二〇%	二〇%	二五%
芽	二五%	二〇%	二〇%	二〇%	二五%
玉蜀黍粉末	二五%	二〇%	二〇%	二〇%	二五%
米	二五%	二〇%	二〇%	二〇%	二五%
大豆	二五%	二〇%	二〇%	二〇%	二五%
魚粉	一五%	一〇%	一〇%	一〇%	一五%
骨粉	一五%	一〇%	一〇%	一〇%	一五%
鷄卵	十五羽ニ對シ一箇				

(二) 粒 餌

種類	餌付ヨリ七日目迄	八日目ヨリ三十日目迄	三十一日目ヨリ六十日目迄	六十一日目ヨリ百日目迄	百一日目ヨリ百二十日目迄
玄小麥	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%
小麥	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%
玉蜀黍	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%	一〇〇%

備考

- 一、餌付ハ孵化後四十八時間位經過シテ行フ
- 二、粉餌ハ一日四回ニ分與シ、給餌後十五分間位ニ啄食スルヲ以テ程度トスルモ三週間目頃ヨリ漸次不斷給與トス。
- 三、粒餌ハ水浸シセルモノヲ午前午後ノ二回ニ分與ス。
- 四、鷄卵ハ細末ナル炒卵トシテ用フ。
- 五、青菜ハ午前及午後ノ二回ニ給與ス。
- 六、木炭末、貝殻、土砂ハ別器ニ入レ置キ自由ニ攝取セシム。
- 七、飲水ハ新鮮ナルモノヲ給與ス。
- 八、必要ニ應ジ粉餌中ニ二%ノ肝油ヲ混與スルコトアリ。

三、孵化成績

本年度ノ孵化ハ殆ド人工孵化法ニ依リ孵卵器ハサイファ式、長友式、伴田式、江口式ノ四種ヲ用ヒ、其成績左表ノ如シ。

種類	入卵箇數	無精卵	發育中止卵	死	籠	孵化羽數	入卵數ニ對スル孵化歩合	受精卵ニ對スル孵化歩合
單冠白色レガホーン	七一〇	三四	三三	一一	一五	五二八	七四%	七八%
橫班アリマスロツク	二四	二	二	二	一	一九	七九%	八六%
名古屋	一八九	二二	一四	二八	二	一三五	六六%	七五%
出雲コナ	七一	一五	七	一〇	二	三三七	五二%	六六%
吐綬雞	三七	一	九	一	〇	一七八	四九%	六六%
計	一、〇三一	七三	六五	一六	六	七二七	七一%	七六%

四、種禽拂下調

島郡市名	種類別	種別	名	古	屋	吐	綬	雞	計
松江	單冠白色レガホーン	二四羽	橫班アリマスロツク	一羽	名古屋	三羽	吐綬雞	一羽	二八羽

第三章 圃場

圃場面積ハ一町八反四畝三步ヲ有シ、専ラ飼料作物ヲ栽培ス、面積狹隘ナルヲ以テ集約的ニ利用シ、永年草ヲ除ク他ハ三回乃至四回輪轉作ヲ行ヒ、收穫量ノ増加ニ努メタリ。

- 第一 飼料作物ノ種類及利用法
- 一、オーチャードグラス

種 類	雄		計	種 類	種 卵	購 入 又 ハ 拂 受 先
	雄	雌				
單冠白色レグホーン	—	—	—	播磨種鷄場	—	—
全 横斑プリマスロツク	—	—	—	畜産試験場	—	—
名 古 屋	—	—	—	播磨種鷄場	—	—
計	—	—	—	種鷄ハ愛知縣	—	—
	—	—	—	種卵ハ播磨種鷄場	—	—

六、種鷄、種雛、種卵ノ購入
種鷄補充ノタメ之ガ購入ヲナシ、又種鷄育成ノタメ種雛、種卵ノ拂受ヲナセリ。

縣 郡 市 名	種 雛	種 卵	購 入 又 ハ 拂 受 先
隱岐	—	—	—
鹿島	—	—	—
美濃	—	—	—
那賀	—	—	—
那智	—	—	—
邑智	—	—	—
灘	—	—	—
計	八	八	一、二〇七

五、種卵拂下調

島 郡 市 名	軍冠白色レグホーン	横斑プリマスロツク	名 古 屋	出雲コーチン	吐 綬 雞	計
安藝	—	—	—	—	—	—
飯沼	—	—	—	—	—	—
大田	—	—	—	—	—	—
仁多	—	—	—	—	—	—
能義	—	—	—	—	—	—
八東	—	—	—	—	—	—
松江	—	—	—	—	—	—
計	一〇	一三	一	—	—	二四

縣 郡 市 名	種 雛	種 卵	購 入 又 ハ 拂 受 先
隱岐	—	—	—
鹿島	—	—	—
美濃	—	—	—
那賀	—	—	—
那智	—	—	—
邑智	—	—	—
灘	—	—	—
安藝	—	—	—
飯沼	—	—	—
大田	—	—	—
仁多	—	—	—
能義	—	—	—
八東	—	—	—
松江	—	—	—
計	二八	四	三二

- 一番及二番刈ハ乾草ヲシテ利用シ、以後二回或ハ三回生草用ニ供シタリ。
- 二、ルーサン
- 四回乃至五回刈取り生草トシテ利用セリ。
- 三、大豆
- 茶千石、晩熟三島ヲ栽培シ、専ラ生草トシテ利用セリ。
- 四、玉蜀黍
- 白色馬齒玉蜀黍ヲ栽培シ、一部種實ヲ採取セル他ハ生草トシテ利用セリ。
- 五、燕麥
- 専ラ青刈用ニシテ生草及埋草用トシテ利用セリ。
- 六、大麥
- 栽培作物中種實ヲ飼料トシテ利用セルハ大麥ノミナリ。
- 七、蕪菁及大根
- 晩秋生草ノ減少セル時期ヨリ收穫シ生用トシテ用フ、種類ハ津田蕪菁、宮重及練馬大根ナリ。
- 八、其他
- 搔葉大根、龍舌菜、蕪菁等ヲ栽培シ養鶏飼料トシテ周年利用セリ。

作物名	利用別	栽培面積	反當收量	總收量	備	考
全燕麥	生草用	二、五〇%	一、五〇〇	二、五〇〇		
草埋用		一、八〇〇	一、三〇〇	一、八〇〇		

本年度ニ於テ栽培セル作物ノ種類別栽培面積及收穫量ヲ舉グレバ次ノ如シ

作物名	利用別	栽培面積	反當收量	總收量	備
全玉蜀黍	種實用	四、五二七	二、八〇〇	一、二八〇〇	
全生草用		一一五	二、〇〇〇	二、三〇〇	
全大麥	種實用	二、八〇〇	一、〇〇〇	二、八〇〇	
全生草用		三、一〇〇	九〇〇	二、八〇〇	
全豆	種實用	三、〇一八	三、六〇〇	一、〇九六	
全生草用		九〇〇	三、三〇〇	二、八八〇	
全ルーサン	種實用	三、三〇六	二、四〇〇	七、九六八	
全生草用		三、三〇六	二、四〇〇	七、九六八	
全オーチャード	種實用	三、三〇六	二、四〇〇	七、九六八	
全生草用		三、三〇六	二、四〇〇	七、九六八	
全蕪菁	種實用	二、一〇八	一、〇〇〇	二、一〇八	
全生草用		一、〇〇〇	一、三〇〇	一、三〇〇	
全大根	種實用	三、一〇〇	九〇〇	二、八〇〇	
全生草用		三、一〇〇	九〇〇	二、八〇〇	
全龍舌菜	種實用	〇〇八	六〇〇	六〇〇	
全生草用		〇〇八	六〇〇	六〇〇	
全蕪菁	種實用	〇〇八	六〇〇	六〇〇	
全生草用		〇〇八	六〇〇	六〇〇	

反當收量ハ五番刈迄ノ收量ナリ
反當收量ハ四番刈ノ累計
反當收量ハ二番刈後ノ累計
一番刈ノミナ利用

備考

面積ハ作付延反別ナルヲ以テ耕地面積ニ比シ大ナリ。

第三 耕作状況

耕鋤ハ總ベテ手耕ニ依リ元肥ニ厩肥ヲ利用スル場合ハ全時ニ鋤込ミヲナセリ。
播種ハ一般ニ條播トシ、畦幅ハ普通一尺八寸乃至二尺四寸トス。
作物ノ生育ニ伴ヒ、數回中耕除草ヲナシ、成長ヲ助長セリ。
肥料ハ少量ノ過燐酸石灰ヲ陪ク外ハ専ラ場内生産物ヲ利用シ、元肥トシテハ厩肥過燐酸石灰、草木灰等
追肥トシテハ厩舍、豚舍ノ溜尿ヲ利用セリ。
收穫ハ貯藏飼料用ヲ除ク、外ハ毎日ノ所要量ヲ斟酌シ、刈取り數種類混用セシム。

第四 飼料ノ貯藏

冬季ノ粗飼料ニ充ツルタメ、乾草及埋草ヲ製造シ貯藏セリ。

一、乾草

材料ハオーチャードグラックス、ノ一番刈及二番刈ヲ利用セリ、晴天ヲ撰ビ、刈取リ二日間乾燥貯藏セル品質良好ナリ。

二、埋草

材料ハ六月中旬刈取リノ青刈燕麥ヲ用ヒタリ、材料ヲ三寸位ニ裁斷シ窖内ニ均一ニ撒布シツツ充分ニ踏ミ締メ一平方尺ニ對シ、八九貫位ノ壓石ヲ使用シ、十二月下旬發窖シタルニ品質、棄却歩合共ニ成績良好ナリ。

第四章 試驗

第一項 畜牛肥育試驗

第一 試驗ノ目的

縣内産牛ノ肥育ニ對スル經濟的關係ヲ調査スルニアリ。

第二 試驗借用牛

本試驗ニ借用セル畜牛ハ左記六頭ニシテ、設備ノ都合ニ依リ三回ニ分テ試驗ヲ施行セリ。

種類	性別	名號	生年月日	毛色	特徴	産地
改良和種	牝	肥育牛第一號	昭和二年七月三十日	黒毛	面旋上、兩眉旋、脊旋前	能義郡宇賀莊村
		第二號	大正十一年八月九日	全	面旋中、兩眉旋、脊旋中	能義郡
		第三號	全 九年三月三日	全	面旋左、兩眉旋、背旋中、胸下白斑	仁多郡阿井村
		第四號	大正十年六月八日	全	面旋中、右眉旋缺、脊旋中	仁多郡阿井村
		第五號	大正十三年	全	面旋上、兩眉旋、脊旋中	能義郡
		第六號	不詳	全	面旋中、兩眉旋、脊旋稍後	能義郡

飼料品	乾物量	粗蛋白質	脂肪	炭水化物	澱粉價
生草	一八、二〇〇	一、二〇〇	〇、六〇〇	八、〇〇〇	七、八〇〇
野乾草	八六、七〇〇	四、〇〇〇	〇、七〇〇	三、〇〇〇	二六、一〇〇
稻葉	八六、八〇〇	一、一〇〇	〇、五〇〇	三、一〇〇	一八、三〇〇
大麥	八五、七〇〇	六、六〇〇	一、九〇〇	六、三〇〇	三三、〇〇〇
一番稻	八八、八〇〇	四、五〇〇	一、七〇〇	五、四〇〇	二五、八〇〇
米糠	八八、四〇〇	一〇、八〇〇	一、六〇〇	三、一〇〇	三三、〇〇〇
米	八八、六〇〇	三九、二〇〇	四、四〇〇	三、一〇〇	七五、四〇〇
大豆	八八、八〇〇	三九、二〇〇	四、四〇〇	三、一〇〇	七五、四〇〇
玉蜀黍	八六、九〇〇	六、一〇〇	四、一〇〇	六、九〇〇	六六、六〇〇
甘藷	三九、三〇〇	〇、七〇〇	〇、一〇〇	三、八〇〇	二四、八〇〇
小麥	八六、八〇〇	一、一〇〇	〇、〇〇〇	三、九〇〇	四三、六〇〇

第三 試驗供用飼料

飼料ハ生草、野乾草、稻葉、大麥、一番稻、米糠、撒大豆粕、玉蜀黍、甘藷等ヲ用ヒタリ、各飼料ノ可消化成分左表ノ如シ。

一 飼料可消化成分

飼料品	乾物量	可消化成分			澱粉價
		粗蛋白質	脂肪	炭水化物	
生草	一八、二〇〇	一、二〇〇	〇、六〇〇	八、〇〇〇	七、八〇〇
野乾草	八六、七〇〇	四、〇〇〇	〇、七〇〇	三、〇〇〇	二六、一〇〇
稻葉	八六、八〇〇	一、一〇〇	〇、五〇〇	三、一〇〇	一八、三〇〇
大麥	八五、七〇〇	六、六〇〇	一、九〇〇	六、三〇〇	三三、〇〇〇
一番稻	八八、八〇〇	四、五〇〇	一、七〇〇	五、四〇〇	二五、八〇〇
米糠	八八、四〇〇	一〇、八〇〇	一、六〇〇	三、一〇〇	三三、〇〇〇
米	八八、六〇〇	三九、二〇〇	四、四〇〇	三、一〇〇	七五、四〇〇
大豆	八八、八〇〇	三九、二〇〇	四、四〇〇	三、一〇〇	七五、四〇〇
玉蜀黍	八六、九〇〇	六、一〇〇	四、一〇〇	六、九〇〇	六六、六〇〇
甘藷	三九、三〇〇	〇、七〇〇	〇、一〇〇	三、八〇〇	二四、八〇〇
小麥	八六、八〇〇	一、一〇〇	〇、〇〇〇	三、九〇〇	四三、六〇〇

第四 飼養管理法

一、飼養法

飼料ハ一日量ヲ四回ニ分チ常ニ同一狀態ニテ給與スルニ努メタリ、野乾草及稻葉ハ一寸以外ニ切リテ第一期及第二期ニ於テハ其儘濃厚飼料飼料ト共ニ與ヘ、第三期ニ於テハ熟湯ニ浸シ置キ軟化シテ給與セリ

濃厚飼料ニアリテハ玉蜀黍及大麥ハ挽割、大豆粕ハ豊年豆粕ヲ用ヒ、何レモ熱湯ニ浸シ置キ軟化シテ給與セリ。

二、管理 法

本試験ニ用ヒタル牛房間口九尺奥行二間ニシテ周圍ハ板壁ニシテ窓ハ總テ黒布ヲ張ツテ舍内ヲ薄暗ク保チ、夏季ハ窓硝子ヲ取外シテ空氣ノ流通ヲ圖リ、冬期ハ牛房ノ外圍ニ蓆ヲ張リテ賊風ノ侵入ヲ防ギ、室内ヲ溫暖ニ保チ且ツ牛衣ヲ纏メシメタリ。
蓆草ハ稻藁ヲ用ヒ、夏季ハ一八、乃至二三疋冬期ハ二三疋ヲ給與セリ。
牛体ノ手入、牛房ノ掃除、飼料ノ給與等ハ毎日一定ノ時間ニ於テ行ヒ、特ニ運動ハ課セズ、手入ノ際牽出ス位ニ止メタリ。

第五 第一回肥育試験

一、試験 供用 牛

種類	性 名 號	備 考
改良和種	制 肥育牛 第一號	本牛ハ候補種牡牛トシテ購入シタルモノナリシガ性質悍猛ニシテ飼養管理困難ナルヲ以テ廢用トナシ、去勢ノ上肥育ニ供セルモノナリ

二、試 驗 期

本試験ハ昭和四年七月六日ニ開始シ、同十月十七日ニ終了セルモノニシテ左ノ三期ニ分チ行ヒタリ。

第一期 自七月六日 至八月一日
 第二期 自八月二日 至九月二十三日
 第三期 自九月二十四日 至十月十七日

三、飼 料 配 合

本試験ニハ「ケルネル」氏及「ウォルフ、レーマン」氏肥臘飼養標準ヲ參酌シ、左記ノ如ク配合セリ。

イ、第一期飼料表 (体重一〇〇キログラムニ對スル一日量)

飼料品	給與量	乾物量	粗蛋白質	炭水化物	粗脂肪
生 稻	三、五〇〇	六、七〇〇	四、四〇〇	二、八〇〇	一、三〇〇
枇 杷	五、〇〇〇	四、四〇〇	一、五五〇	一、六五五	一、〇〇〇
大 米	四、一〇〇	三、六二二	一、九三三	二、二八七	一、〇〇〇
玉 蜀 黍	七、〇〇〇	六、一八八	七、五五五	一、一〇〇	一、五一九
豆 粕	六、〇〇〇	五、三三三	二、三三三	一、一八七	一、〇〇〇
計	九、六〇〇	八、三三〇	二、二五九	五、九四六	二、三〇〇

ロ、第二期飼料表 (体重一〇〇キログラムニ對スル一日量)

飼料品	給與量	乾物量	粗蛋白質	炭水化物	粗脂肪
生 稻	三、〇〇〇	五、四六〇	三、六〇〇	二、二〇〇	一、八〇〇
枇 杷	四、〇〇〇	四、四〇〇	一、五五〇	一、六五五	一、〇〇〇
大 米	四、〇〇〇	三、六二二	一、九三三	二、二八七	一、〇〇〇
玉 蜀 黍	四、〇〇〇	三、六二二	一、九三三	二、二八七	一、〇〇〇
豆 粕	三、六〇〇	三、一八七	一、四一四	一、一〇〇	一、一五八
計	九、六〇〇	八、三三〇	二、二五九	五、九四六	二、三〇〇

ハ、第三期飼料表 (体重一〇〇キログラムニ對スル一日量)

飼料品	給與量	乾物量	粗蛋白質	炭水化物	粗脂肪
生 草	三、〇〇〇	五、四六〇	三、六〇〇	二、二〇〇	一、八〇〇

六、肥育成績
1、第二號肥育成績表

飼料品種別	單價	第一期			第二期			第三期			合計
		數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額		
生草	0.8	100.0	80.0	143.0	115.0	115.0	100.0	80.0	115.0	80.0	
乾草	3.5	198.4	694.4	141.0	495.6	163.0	570.5	100.0	350.0	171.9	
稻藁	1.3	96.9	126.0	69.0	89.7	69.0	89.7	114.1	148.3	148.3	
麥	5.3	60.0	318.0	33.5	177.3	2.6	13.8	1.1	5.8	6.0	
玉蜀黍	2.9	51.0	147.9	33.0	95.7	47.4	138.1	13.4	38.9	63.7	
大豆	2.6	15.0	39.0	9.6	24.9	18.2	46.9	2.7	7.0	11.6	
食鹽	1.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
合計	6.7	391.3	1205.0	321.5	1058.7	276.7	908.3	180.2	584.9	395.5	

口、第三號及第四號飼料費及澱粉價

飼料品種別	單價	第一期			第二期			第三期			合計
		數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額		
生草	5.3	60.0	318.0	33.5	177.3	1.2	6.4	1.2	6.4	6.4	
乾草	1.9	51.0	96.9	33.0	62.7	2.4	4.6	2.4	4.6	11.6	
稻藁	1.1	15.0	16.5	9.6	10.6	1.0	1.1	1.0	1.1	3.8	
麥	1.6	31.0	50.0	22.0	35.2	2.2	3.5	2.2	3.5	7.2	
玉蜀黍	1.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
大豆	0.7	21.3	14.9	11.0	7.7	0.9	0.6	0.9	0.6	1.9	
合計	1.7	121.3	405.5	112.5	294.7	9.7	33.8	9.7	33.8	101.3	

五、飼料費及澱粉價
1、第二號飼料及澱粉價

飼料品種別	單價	第一期			第二期			第三期			合計
		數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額		
生草	0.8	100.0	80.0	143.0	115.0	115.0	100.0	80.0	115.0	80.0	
乾草	3.5	198.4	694.4	141.0	495.6	163.0	570.5	100.0	350.0	171.9	
稻藁	1.3	96.9	126.0	69.0	89.7	69.0	89.7	114.1	148.3	148.3	
麥	5.3	60.0	318.0	33.5	177.3	2.6	13.8	1.1	5.8	6.0	
玉蜀黍	2.9	51.0	147.9	33.0	95.7	47.4	138.1	13.4	38.9	63.7	
大豆	2.6	15.0	39.0	9.6	24.9	18.2	46.9	2.7	7.0	11.6	
食鹽	1.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
合計	6.7	391.3	1205.0	321.5	1058.7	276.7	908.3	180.2	584.9	395.5	

飼料品種別	單價	第一期			第二期			第三期			合計
		數量	金額	數量	金額	數量	金額	數量	金額		
生草	0.8	100.0	80.0	143.0	115.0	115.0	100.0	80.0	115.0	80.0	
乾草	3.5	198.4	694.4	141.0	495.6	163.0	570.5	100.0	350.0	171.9	
稻藁	1.3	96.9	126.0	69.0	89.7	69.0	89.7	114.1	148.3	148.3	
麥	5.3	60.0	318.0	33.5	177.3	2.6	13.8	1.1	5.8	6.0	
玉蜀黍	2.9	51.0	147.9	33.0	95.7	47.4	138.1	13.4	38.9	63.7	
大豆	2.6	15.0	39.0	9.6	24.9	18.2	46.9	2.7	7.0	11.6	
食鹽	1.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
合計	6.7	391.3	1205.0	321.5	1058.7	276.7	908.3	180.2	584.9	395.5	

飼養期	飼養日數	體重增加量	一日平均增加量	飼料費	澱粉	價
第一期	五二	キログラム 三、四、五	キログラム 〇、六六	一三、六三八		八四、五
第二期	三〇	キログラム 四、三	キログラム 一、四六	六〇、一九六		四七、七〇
第三期	二二	キログラム 二、九	キログラム 一、四五	七二、四五五		五一、三九
計	八三	キログラム 九、七、三	キログラム 一、二七	六九、八五九		五三、三二

口、第三號肥育成績表

飼養期	飼養日數	體重增加量	一日平均增加量	飼料費	澱粉	價
第一期	五二	キログラム 一〇、二	キログラム 〇、二〇	三六、四三三		二八、六、五八
第二期	三〇	キログラム 二、一	キログラム 〇、九四	九四、九〇〇		七五、六、二五六
第三期	二二	キログラム 三、七	キログラム 〇、九六	一一三、九〇〇		七九、七、五三三
計	一〇四	キログラム 一六、〇	キログラム 〇、五五	一四四、三三六		一〇六、九、三三八

ハ、第四號肥育成績表

飼養期	飼養日數	體重增加量	一日平均增加量	飼料費	澱粉	價
第一期	五二	キログラム 三、三	キログラム 〇、六九	一一、三七八		八七、七六一
第二期	三〇	キログラム 一〇、三	キログラム 〇、六八	一一、三六四		一〇六、八三二
第三期	二六	キログラム 五、七	キログラム 一、五三	七二、三五四		五〇、五、九三〇
計	一〇八	キログラム 一〇、三	キログラム 〇、九五	九五、六三九		七〇、八、三六九

七、屠殺解体
 全部ノ試験牛ニ付解体試験ヲ行フコト能ハザリシハ甚ダ遺憾トスル所ナルモ第二號牛ヲ解体セル成績ヲ示サンニ左ノ如シ

絶食前體重	四一三、九キログラム
屠殺前體重	三七六、四
生皮重	一九、五
内臓重	一一四、三
頭重	一一、四
四肢重	三、七
骨付肉量	一八五、四
屠殺前體重ニ對スル骨付肉量ノ割合	四四、七

第七 第三回肥育試験
 一、試験供用牛

種	額	性	名	號	備	考
改良和種	牝	肥育牛	第五號		性質稍々臆病ニシテ營養狀態ハ良ナリ、皮膚ハ中等ノ厚チ有シ、被毛中等ニシテ毛色モ稍良好ナリ	
全	牝	第六號			性質良好ニシテ營養狀態ハ稍々不良ナリ、皮膚及被毛ハ極メテ良好ナリ	

二、試験期
 本試験ハ昭和四年十二月十一日ニ開始シ、翌年三月二十九日ニ終了セルモノニシテ、左記三期ニ分チ行ヒタリ

試験期 第一期 自昭和四年十二月十一日 至全五年一月二十四日 間

飼料品	種別	單價	數量	金額	數量	金額	數量	金額	合計
稻	藁	0.80	8,000	6,400.00	4,380	3,504.00	2,800	2,240.00	13,380
乾草	藁	3.50	12,500	43,750.00	9,900	34,650.00	7,000	24,500.00	45,250
野藁	藁	1.87	24,800	46,376.00	11,700	21,879.00	2,400	4,512.00	72,767
甘藷	藁	5.30	3,300	17,490.00	1,100	5,830.00	1,900	10,170.00	33,490
米糠	糠	10.50	3,700	38,850.00	1,500	15,750.00	1,900	19,950.00	74,550
大豆	豆	21.60	2,300	49,680.00	3,500	75,600.00	1,000	21,600.00	146,880
玉蜀黍	黍	11.90	8,100	96,450.00	6,000	71,400.00	5,600	66,240.00	234,090
大麥	麥	9.20	8,100	74,520.00	5,000	46,000.00	5,600	51,360.00	171,880
小麥	麥	9.20	8,100	74,520.00	5,000	46,000.00	5,600	51,360.00	171,880
食鹽	鹽	6.75	3,150	21,262.50	2,450	16,612.50	2,000	13,500.00	51,375
澱粉	澱粉	26.00	3,300	85,800.00	2,450	63,825.00	2,000	52,000.00	201,625
計				411,258.50	258,554.00	152,550.00	116,800.00	936,162.50	

六、第五號飼料費及澱粉價

飼料品	種別	單價	數量	金額	數量	金額	數量	金額	合計
稻	藁	0.80	8,000	6,400.00	4,380	3,504.00	2,800	2,240.00	13,380
乾草	藁	3.50	12,500	43,750.00	9,900	34,650.00	7,000	24,500.00	45,250
野藁	藁	1.87	24,800	46,376.00	11,700	21,879.00	2,400	4,512.00	72,767
甘藷	藁	5.30	3,300	17,490.00	1,100	5,830.00	1,900	10,170.00	33,490
米糠	糠	10.50	3,700	38,850.00	1,500	15,750.00	1,900	19,950.00	74,550
大豆	豆	21.60	2,300	49,680.00	3,500	75,600.00	1,000	21,600.00	146,880
玉蜀黍	黍	11.90	8,100	96,450.00	6,000	71,400.00	5,600	66,240.00	234,090
大麥	麥	9.20	8,100	74,520.00	5,000	46,000.00	5,600	51,360.00	171,880
小麥	麥	9.20	8,100	74,520.00	5,000	46,000.00	5,600	51,360.00	171,880
食鹽	鹽	6.75	3,150	21,262.50	2,450	16,612.50	2,000	13,500.00	51,375
澱粉	澱粉	26.00	3,300	85,800.00	2,450	63,825.00	2,000	52,000.00	201,625
計				411,258.50	258,554.00	152,550.00	116,800.00	936,162.50	

七、肥育成績
イ、第五號肥育成績表

肥養期	肥養日數	體量增加量	一日平均增加量	飼養費	澱粉價
第一期	109	35.0	0.319	109.3	772.15
第二期	119	35.5	0.298	119.3	680.10
第三期	135	35.0	0.259	135.3	650.10
計					

ロ、第六號肥育成績表

肥養期	肥養日數	體重增加量	一日平均增加量	飼料費	澱粉價
第一期	109	35.0	0.319	109.3	772.15
第二期	119	35.5	0.298	119.3	680.10
第三期	135	35.0	0.259	135.3	650.10
計					

第八 收支計算

以上試驗ノ結果ニ至リ收支關係ヲ示セバ次表ノ如シ

試驗牛	支	出	拂下價格	差引損益
素牛購入費	109			
飼料費	29			
計	138			
		87.5		
		1,270		
		1,500		
		3,000		
		3,000		
		1,380		
		978.5		
		791.5		
		492.5		
		650.1		
		918.5		

第 一 號	第 二 號	第 三 號	第 四 號	第 五 號	第 六 號
一〇八	一〇三	一〇三	一〇五	一〇五	一〇五
一七、七六	一七、九七	一七、九七	一七、九七	一七、九七	一七、九七
一八五、〇	一九〇、〇	一九〇、〇	一九〇、〇	一九〇、〇	一九〇、〇
(一) 一三、七六	(一) 一三、七六	(一) 一三、七六	(一) 一三、七六	(一) 一三、七六	(一) 一三、七六

第二項 豚肉加工試験

第一 試験 供用豚

加工試験ニ供用セル豚ハ「パークシヤ」種劊豚二頭「パークシヤ」種牝豚一頭ニシテ生年月日、体重等左ノ如シ。

名	種	類	性	生 年 月 日	體 重
第 一 號	「パークシヤ」	劊	牝	三、二、二八	九二、一
第 二 號	「パークシヤ」	劊	牝	三、二、二八	八五、四
第 三 號	全	牝	牝	三、二、二八	七八、七

第二 加工作業

一、屠殺解體

イ、屠殺準備
屠殺前二十四時間ノ絶食ヲ行ヒ、此間唯清水ヲ給シ静々ナル所ニ休養セリ。

ロ、屠殺

豚ヲシテ喧騒セシメザル様靜カニ屠所ニ導キ後肢ニ綱ヲ結ビ付ケ迅速ニ倒サマニ懸吊シ銳利ナル解體刀ヲ用ヒテ心臟ヲ刺シ充分ニ放血セリ。

ハ、煤焙

豫メ大桶ヲ準備シ之ニ華氏一七〇度ノ熱湯ヲ八分目マデ湛ヘ此中ニ懸吊セル屠豚ヲ卸シ豚体ヲ動搖シテ充分ニ全身煤焙スルコト五分乃至七分位ニテ引上ゲ簡易ノ「スクリツパ」ヲ用ヒテ迅速ニ剝毛シ四肢及頭部等剝毛ニ困難ノ部分ハ解體刀ヲ用ヒテ剝毛セリ。
次ニ豚体ヲ懸吊シ、清水ヲ注ギテ充分ニ洗滌シ、清潔ナル布ニテ拭ヒ、解體刀ヲ用ヒテ解體ス。
今解體成績ヲ示サンニ左ノ如シ

二、豚体解體成績

種 別	第 一 號	第 二 號	第 三 號
絶食後體重	九二、一	八五、四	七八、七
屠肉量	七〇、九	六二、三	六〇、〇
内臟脂肪	一、四	一、三	〇、八

解體セル豚体ハ冷所ニ懸吊シ二十四時間放温セリ。

二、放温

イ、「ハム」ノ裁切法

第三腰椎ト第四腰椎トノ間ヲ切斷シ叮嚀ニ整形シテ飛節ノ下部ニ於テ切斷ス。

ロ、「シヨールダー」ノ裁切法

第一頸椎ト第二頸椎トノ間、及第五背椎ト第六背椎トノ間ヲ切斷シ叮嚀ニ整形セリ。

ハ「ロールド、ペーコン」ノ載切法
豚体切半体ヨリ「ハム」及「シヨール、ダー」ヲ採リ肋骨、背椎骨、皮膚及脂肪等ヲ除去シ之ヲ長方形ニ整形シ、長背筋ノ部分ヲ心トシテ卷紙ノ如ク卷キ、之ヲ麻繩ニテ螺旋狀ニ卷キ、其兩端ヲ整形ス。整形セル豚体ニハ各々名札ヲ附シ重量ヲ記入セリ。

四、塩漬

整形セル「ハム」、「シヨールダー」及「ロールド、ペーコン」等ハ左記ノ割合ニ配合セル鹽ヲ用ヒテ内外兩面ニ充分ニ塗布シ、皮膚面ハ糸瓜ヲ用ヒテ充分ニ擦込ミ、次デ皮膚面ヲ下ニシテ順次積ミ重子置キ、翌日「タワシ」ヲ用ヒテ食塩ヲ拂ヒ落シ、此際充分ニ血管内ノ血液ヲ壓出シ、新ニ左記ノ配合鹽ヲ塗布シ、前日最下層ニ置キタルモノハ最上層ニ積ミ重子此操作ヲ五日間反覆シ、然ル後浸漬ニ浸漬セリ。

食塩 四五〇瓦 白砂糖 一五〇瓦 硝石 四五瓦

イ、浸漬液ノ調製

浸漬液ハ使用前一週間前ニ左記ノ通り配合シタル上煮沸シ、浸漬桶内ニ於テ濾過シ充分ニ放冷セリ。

水	食鹽	砂	糖	硝石	石	玉	胡椒	乾薑	肉桂
二、七立米	四五〇瓦		一〇〇瓦		二〇〇瓦				各二瓦

ロ、浸漬法

塩漬セル整形體ハ充分ニ食塩ヲ拂ヒ落シ、浸漬桶内ニ皮膚面ヲ下ニシテ積ミ重子、其上ニ木杵ヲ置キ

浮上ラザル程度ニ押石ヲ載セ、浸漬液ヲ注ギ掛ケテ浸漬ス、浸漬日數ハ整形体半斤ニ付一日半ノ割合ニ浸漬シ、積換ノ都度最下層ノモノヲ最上層ニ積更ヘル様ニナシ、最初三日間ハ毎日積更ヲ行ヒ其後ハ五日毎ニ行ヘリ。

六、温浴及乾燥

「ハム」「シヨールダー」及「ロールド、ペーコン」等ハ浸漬液ヨリ引上ゲ、最初華氏七〇度ノ湯中ニ浸漬スルコト一時間、此間充分ニ表面ヲ洗滌シテ鹽分ヲ去リ、更ニ湯ヲ更新シテ充分ニ洗滌シ、更ニ華氏九〇度ノ温湯ニ浸シ、綿布ニテ充分ニ水分ヲ拭ヒ空氣ノ流通良好ナル室ニ懸吊シテ乾燥シ、適度ニ乾燥セ

七、燻煙

燻煙室ハ豫メ掃除ヲナシ、充分ニ乾燥シ置キ「ハム」、「シヨールダー」、「ロールド、ペーコン」等ハ相當ノ距離ヲ距テテ懸吊シ華氏九〇度乃至九〇度ニテ燻煙シ皮膚面ノ美麗ナル赤褐色ヲ呈スルニ至リテ止メタリ。

八、豚肉加工成績表

名	號	生體量	生ハム		生シヨール		生シヨール	
			生産量	生量ニ對スル歩合	生産量	生體量ニ對スル歩合	生産量	生體量ニ對スル歩合
第一號	九二、一	一七、九	一九、四	一四、二	一三、四	一四、五	一一、〇	
第二號	八五、四	一五、一	一七、七	一一、四	一一、八	一三、八	一一、五	
第三號	七八、七	一五、四	一九、六	一一、三	一一、〇	九、二	一一、八	

備考 「ハム」ハ其半數ハ「シヨールカットハム」他ノ半數ハ「ロングカットハム」ニシテシヨールダーハ其半數ハ「シヨールダー」ニシテ他ノ半數ハ「ピクニックハム」トス

第三項 産卵能力檢定

養鶏家ノ委託ニ依リ種鶏ノ産卵能力ノ檢定ヲ行ヒ、改良蕃殖ノ基礎鶏ヲ選抜シ、能力ノ増進ヲ圖ラシムル爲、昭和四年十一月一日ヨリ之ヲ開始セリ、而テ檢定期間ハ三百五十日ナルヲ以テ、未ダ事業ノ半ニ屬シ、成績完結ニ至ラサルモ、本年度ニ於ケル事業ノ經過ヲ左ニ記載スヘシ。

第一 設 備

本事業實施ノ爲飼料調理舎及鶏舎各一棟ヲ新築セリ、飼料調理舎ハ間口二間奥行三間建坪六坪ニシテ鶏舎ハ間口十五間奥行二間建坪三十坪ニテ後側四尺ヲ廊下トシ之ヲ十室ニ分割シ、一室ノ舎内面積ヲ二坪トス、而テ前面ニハ各室共七坪五合ノ運動場ヲ附設シ、一室ニ雌鶏八羽宛總計八十羽ヲ收容セリ。

第二 檢 定 期 間

檢定期間ハ十一月一日ニ開始シ翌年十月十六日迄ノ三百五十日間トス、本年度ニ於テハ昭和四年十月二十八日檢定鶏全部ヲ收容シ同月三十一日迄四日間豫備飼養ヲ施シ、十一月一日ヨリ檢定ヲ開始シ、昭和五年三月三十一日迄百五十一日間ニ於ケル産卵箇數及重量ヲ檢定セリ。

第三 檢 定 鶏

本年度ニ於ケル檢定鶏ハ單冠白色レグホーン種雌鶏七十二羽、出雲コーチン種雌鶏八羽合計八十羽ニシテ其ノ内譯左ノ如シ

室番號	種 類	現在羽數		生 年 月 日	依 賴 者	
		昭和四年十一月一日	昭和五年三月卅一日		住 所	氏 名
一	出雲コーチン種	八	八	昭和四年四月一日	安濃郡 太田町	坂本 春市
二	單冠白色レグホーン種	八	八	昭和四年四月二十五日	全 郡 川合村	和田 孝一 郎
三	全	八	七	日	鑓川郡 出西村	深津 岩市
四	全	八	八	全 年三月十七日	全	山根 徳右衛門
五	全	八	八	全 年四月二十五日	全	小村 兵三 郎

計	種 類	羽 數	總 體 量	一 羽 ノ 體 量	
				最 大	最 小
六	全	八	八	八	恩田 惣一
七	全	八	八	八	山本 寛次 郎
八	全	八	八	八	古川 儀太 郎
九	全	八	八	八	中島 儀武 夫
十	全	八	八	八	大庭 由之 助
計	全	八〇	七八		

第四 檢定鶏ノ体量調査

昭和四年十月二十八日檢定鶏搬入當日各個体ノ体量ヲ調査セルニ其ノ概況左ノ如シ

種 類	羽 數	總 體 量	一 羽 ノ 體 量	
			最 大	最 小
出雲コーチン種	八羽	一六、五八〇瓦	二、一九〇瓦	一、八四三瓦
單冠白色レグホーン種	七二	一二〇、六四三	二、〇九三	一、二七〇
				二、〇七三瓦
				一、六七六

第五 飼 養 管 理

檢定鶏ニ對スル飼養管理ノ方法ハ凡テ種畜場種鶏ト同一ナリ。

第六 産卵能力檢定成績

昭和四年十一月一日ヨリ檢定ヲ開始シ昭和五年三月三十一日ニ至ル百五十一日間ニ於ケル成績左ノ如シ

鷄 室 番 號	種 類	依 賴 者	産 卵		延 羽 數	一 羽 平 均 産 卵 個 數	産 卵 率	産 卵 一 個 ノ 平 均 重 量
			個 數	重 量				

出雲コーチン種	一三六	六、六五、四	壹個	元二三八	一〇七、三	五九七、四
單冠白色レグホーン種	一三三	六、七三、二	元	一七六、五	八七、六	五五七、二

備考 單冠白色レグホーン種ノ平均産卵個數及重量ハ檢定期間中ニ斃死セルニ羽ヲ除外シテ計算セルモノナリ。

第四項 雛育成試験

本試験ハ農林省畜産試験場ノ委託ニ依リ全場ヨリ供試験雛ノ拂下ヲ受ケ孵化後二十週迄ノ育成試験及雌鶏ノ初産後一ケ年間ニ於ケル産卵能力ヲ調査スルモノニシテ、本年度中ニ於ケル試験成績ノ概要次ノ如シ。

第一 試験 雛

- 一、委託雛ノ種類
單冠白色レグホーン種
- 二、血統
畜産試験場ニ於テ一ケ年二百卵以上産卵セシ雌鶏ニ全場及米國産ノ優秀ナル雄鶏ヲ配シタルモノノ仔
- 三、羽數
五十五羽。
- 四、孵化年月日
昭和四年十月二十三日夜ヨリ二十四日朝迄。
- 五、發送時刻
十月二十五日午後五時八分千葉驛發。
- 六、到着時刻
十月二十六日午後十時二十六分松江驛着。

- 全月二十七日午前七時 當場着。
- 七、到着時ニ於ケル状態
荷造ハ完全ニシテ雛ノ元氣ハ概シテ良好ナリ。
- 八、餌付時刻
十月二十七日正午。

第二 育雛管理

- 一、飼料配合及給與法
種畜場育雛飼料配合劑ト同一ナルモ時宜ニ依リ實施セル事項左ノ如シ。
- イ、飼付ヨリ三十日目頃迄ハ牛乳ニテ練餌トシ一日五回位ニ分與シ漸次粉餌ニ馴レシメ不斷給與トス
- ロ、十週頃迄ハ粉餌ニ二%ノ肝油ヲ給與ス。
- ハ、十一週頃ヨリ發育稍々不良ナリタルヲ以テ粒餌ヲ全廢シ、左記配同ニ據ル練餌ヲ給與シタリ。

種類	雄	雌	給與法
小麥細粉末	一〇〇〇	一〇〇〇	牛乳ニテ練餌トシ一日四回ニ分與ス
玉蜀黍細粉末	一〇〇〇	一〇〇〇	
魚粉	五	一〇〇	

鶏ノ發育状態ヲ斟酌シ十八週ニ於テ標準飼料ニ復ス。

二、管理ノ概要

假母器及育雛舎ハクレオリン二%液ニテ豫メ消毒ヲ行フ。
假母器ハ三週迄ハ箱型、三週以後ハ傘型ヲ使用シ、五週ヨリハ夜間ノミ給温シ、七週ニ於テ廢止ス、床ハ常ニ細切セル稻藁ヲ敷キ室内ニハ砂浴場ヲ設ク。

十二週ニ於テ雌雄ヲ分離飼養ス。

第三 雌發育成績

孵化後二十週迄ニ於ケル發育成績表ノ如シ。

一、雌發育表

週	月日	雄					雌				
		羽數	總體重	最大	最小	平均	羽數	總體重	最大	最小	平均
孵化	10.1.3	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
飼付	10.1.7	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
直前	11.1.3	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
1	11.1.7	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
2	11.1.10	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
3	11.1.17	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
4	11.1.24	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
5	11.1.31	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
6	12.1.7	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
7	12.1.14	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
8	12.1.21	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
9	12.1.28	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
10	1.1.4	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
11	1.1.11	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
12	1.1.18	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
13	1.1.25	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
14	1.2.1	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
15	1.2.8	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
16	1.2.15	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
17	1.2.22	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
18	1.2.29	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
19	2.1.5	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
20	2.1.12	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
21	2.1.19	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
22	2.1.26	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
23	2.2.2	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
24	2.2.9	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
25	2.2.16	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
26	2.2.23	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
27	2.2.30	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
28	3.1.6	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
29	3.1.13	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
30	3.1.20	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
31	3.1.27	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
32	3.2.3	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
33	3.2.10	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
34	3.2.17	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
35	3.2.24	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
36	3.3.1	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
37	3.3.8	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
38	3.3.15	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
39	3.3.22	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
40	3.3.29	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
41	4.1.5	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
42	4.1.12	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
43	4.1.19	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
44	4.1.26	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
45	4.2.2	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
46	4.2.9	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
47	4.2.16	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
48	4.2.23	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
49	4.2.30	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
50	5.1.6	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
51	5.1.13	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
52	5.1.20	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
53	5.1.27	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
54	5.2.3	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
55	5.2.10	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
56	5.2.17	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
57	5.2.24	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
58	5.2.31	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
59	6.1.7	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
60	6.1.14	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
61	6.1.21	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
62	6.1.28	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
63	6.2.4	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
64	6.2.11	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
65	6.2.18	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
66	6.2.25	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
67	6.3.1	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
68	6.3.8	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
69	6.3.15	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
70	6.3.22	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
71	6.3.29	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
72	7.1.5	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
73	7.1.12	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
74	7.1.19	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
75	7.1.26	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
76	7.2.2	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
77	7.2.9	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
78	7.2.16	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
79	7.2.23	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
80	7.2.30	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
81	8.1.6	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
82	8.1.13	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
83	8.1.20	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
84	8.1.27	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
85	8.2.3	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
86	8.2.10	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
87	8.2.17	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
88	8.2.24	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
89	8.2.31	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
90	9.1.7	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
91	9.1.14	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
92	9.1.21	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
93	9.1.28	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
94	9.2.4	26	1.136	1.06	1.05	1.05	26	1.05	1.05	1.05	1.05
95	9.2.11</										

142
1
251

昭和五年七月十五日印刷
昭和五年七月二十日發行

島根縣種畜場

松江片原町七九

印刷者 布野友太郎

松江片原町七九

印刷所 文友社印刷所

電話一、二五番

縣

郡

終